

神奈川県立麻生高等学校グランドデザイン

スクール・ミッション

全日制普通科高校として、生徒一人ひとりの高い志に根ざした第一希望の進路実現に応えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、国際性の涵養、豊かな人間性や社会性を培い、「高い志を持って国際社会に貢献するグローバル人材の育成」を目指した学校づくりに取り組む。
 教育課程については、共通教科・科目を中心に生徒の学力を高め、学校の特色である国際教育・英語教育・芸術教育を踏まえながら適切な編成を行う。
 生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めることを目指した不断の授業改善の実施、英語力をはじめ言語能力の向上・コミュニケーション能力の育成等、これからの時代に求められる資質・能力の向上に向けた教育活動の充実に取り組む。

学校教育目標

- 可能性の拡大と人格の向上を目指して、挑戦する姿勢を身に付ける。
- より高い目標の実現のために、諦めずに努力を積み重ねる人を育成する。
- 日本と他国の歴史・文化・芸術を深く学び、広い教養を身に付けて国際社会で活躍できる人を育成する。
- 寛容の精神を培い、思いやりをもって社会に貢献する姿勢を身に付ける。

グラデュエーション・ポリシー

- 高い志を持って国際社会に貢献するグローバル人材を育成するため、確かな学力、国際性の涵養、豊かな人間性と社会性を育みます。
- 自ら課題を発見し、解決するために必要な思考力、判断力、表現力を育みます。
- 語学力をはじめとする言語能力、コミュニケーション能力を育みます。
- 互いに敬愛し、協力し合う精神と、自分と他者を大切にすることを育みます。

カリキュラム・ポリシー

- 学年制普通科の高校として、共通教科・科目等を中心にしながら、必要な科目を配置し生徒一人ひとりの進路実現にこたえられることができるようなカリキュラムとしています。
- 国際教育・英語教育・芸術教育の充実を図り、国際的視野の醸成、英語力の向上、豊かな情操の育成を図る教育を展開します。
- 各教科・科目等において、他者と協働しながら課題を解決したり、教科等を横断した探究的な学習を取り入れることで、主体的に学習に取り組む態度の育成に取り組めます。

アドミッション・ポリシー

- 中学校での学習を基盤として、主体的に学習に取り組む生徒
- 学業だけでなく、部活動や学校行事等に積極的に取り組み、両立に努力する生徒
- 自ら目指す夢・目標の実現に向けて、挑戦し続ける生徒
- 他者理解と思いやりの気持ちを大切にし、協働の精神を行動で示すことができる生徒

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目標	○学ぶ楽しさを知り、広い教養と豊かな情操を養い、学力を伸ばす。 ○コミュニケーション能力を育成する。	○すべての生徒が安心・安全に過ごすことができる環境を提供する。 ○他者との関わりをとおして、望ましい人間関係を構築できる生徒を育成する。	○将来を見据え、自らの生き方を考え、その実現に向けて計画を立て、努力を積み重ねる生徒を育成する。 ○国際社会で活躍できる生徒を育成し、進路実現につなげる。	○PTA・同窓会・地域等との交流及び協働を深め、地域に開かれた学校づくりを推進する。 ○広報活動を充実させ、広く本校の教育活動を県民に周知する。	○教職員が高い使命感と倫理観を持ち、事故・不祥事のない職場づくりを推進する。 ○教職員が生徒との教育活動に専念できる環境づくりを目指すと共に、働き方改革を進める。
主な方策	○組織的な授業改善 ○ICTの利活用 ○指導と評価の一体化 ○探究活動の実践 ○4技能を伸ばす英語教育 ○コミュニケーションに視点をおいた授業実践 ○グローバル人材育成に向けた教育活動 ○学校行事の一層の活性化	○生徒一人ひとりに寄り添った教育相談体制・生徒支援 ○外部機関と連携した支援 ○道徳・モラル教育 ○部活動の活性化	○自己啓発を促す教育活動の推進 ○家庭学習の習慣化 ○外部模試の活用 ○英語検定準2級取得 ○総合的な探究の時間の年間計画の精査、改善	○外部と連携する教育活動の一層の充実 ○学校運営協議会の活用 ○学校HPの速やかな更新と充実 ○学校説明会の内容の充実	○不祥事防止研修の企画と実践 ○職員の業務内容の検討 ○ペーパーレス化 ○衛生委員会の活用 ○グループ組織の見直し

校訓・沿革・伝統

- 昭和59年開校
- 「国際教育・英語教育・芸術教育」を特色歳、教育活動を展開している。

特色のある学校行事等

- 芸術鑑賞会、合唱祭
- 地域と連携しながら、様々な行事に参加している